

令和 8 年度 第 1 回公民館運営審議会会議録

日 時 令和 8 年 6 月 29 日 (月)
午前 1 0 時 3 0 分から午前 1 1 時 5 0 分
場 所 市役所 新館 1 階 会議室 6
出席者 神谷委員、中野委員、**奥**住委員、三輪委員、都築委員、黒田委員、斎藤委員、柳川委員
事務局 生涯学習課長、担当係長、担当
傍聴人 なし

1 委 員あいさつ

2 議題

(1) 令和 7 年度後期公民館事業報告について
事務局より説明。

質疑等

委 員 WEB の申込が増えている印象です。年齢層が高い講座は、はがきが多いと感じますが、親子講座だったら WEB 申込にしてもいいと思います。また、受講決定者がこれだけいるのに、それに対して参加者が少ないのが気になります。何らかの方法で防げるとよいと思います。

事務局 令和 8 年度の前期講座では、LINE にて講座開催の 3 日前にリマインドメールを送るようにしています。令和 8 年度の前期の 2 講座では当日キャンセルが 1 ずつとなっているので、一定の効果があったと考えています。

委 員 欠席する場合は連絡しなくていいことになっているのですか。

事務局 欠席やキャンセルをする場合は、必ずご連絡していただくように案内しています。

(2) 令和 7 年度公民館まつりについて
事務局より説明。

質疑等

委 員 展示のみの日と発表やワークショップのある日で、来場者数はどれくらい違いがあるのですか。

- 事務局 公民館の来館集計では、6日は17名、7日は54名となっています。ただ、これは公民館の来館集計なので、公民館まつり以外の目的で来場された方を含みます。
- 委員 来場回数を見ると、初めての人が多いようですね。以前来ていた人が少ないということになります。新しい人を増やしていけばそれでいいのかということ考えた方がいいと思います。今まで来ていた人が来ないのはさみしいと思ってしまいます。
- 委員 以前は発表や体験をやっているサークルが多くて、その年代の人が多く来場していました。縁日をやって子どもたちを集めるのは非常に良いと思うのですが、その反面、今まで来ていた方が少なくなっていくのはさみしいのと、公民館まつり自体が今後どういうものを目指していくのかというところを聞きたいと思います。
- 委員 アンケートの、「子どもが喜ぶ催しなのでまた開催してほしい」という意見を見て、公民館まつりに初めて来る人が、「これは子どものイベントだ」と思っているのではないかと思います。集客を狙うのはいいと思うのですが、縁日やワークショップをやってくれているところは公民館を使っている団体ではないですね。なので、地域団体の紹介であったり、なにか特別な形で呼んでいるコーナーとしてやった方がいいのかなと思います。公民館まつりは、公民館を使っている団体の発表の場、サークルに新しい人を呼び込むための紹介の場だと思っていたので、普段公民館を使っている団体と、縁日などを出展してくださっている団体との区別があった方が良くと思います。縁日やワークショップを行ってくださる団体にも、自分たちの催しメインではなくて、公民館まつりの一部として情報発信してもらった方がいいと思います。縁日も2日間などに分けて行っていただけたらなと思います。
- 委員 何のためにやっているのかということをおもいました。文化祭のようにサークルの方々が色々と報告、発表をして、みんなに知ってもらおうということであればいいと思います。それを見た市民の方が、私も参加したい、新しい活動をしたいと思ってもらおうことにつながるのではないかと思います。もし集客を考えるのであれば、何のために人集めをしているのかということをお明確にした方がよいと思います。沢山人がいて賑わっているほうがいいのは分かります。しかし、そういう状態だけを狙っているのであれば、少し方向性が違うのではないかと思います。公民館をどう活用していくのかきちんと方向性を考えてやっていった方がいいのではないかと思います。また、もう一つ気になったのですが、ワークショップは一ついくらぐらいでやっているのですか。材料費で決めているのか、予算で決めているのか。

- 事務局 まず、公民館まつりのコンセプトについて、コロナ前は公民館サークルまつりという名前で、サークルの活動紹介や発表、体験を行い、サークルの入会につなげるということが目的でした。しかし、コロナ禍を経て、30 近くあった団体が 11 団体に減り、サークル会議でも、サークルが体験を提供することが難しいというお話があり、体験をできるサークルがいなくなっていました。すると、祭りで行うことが、発表と展示のみとなってしまいます。そして、令和 6 年に展示と発表だけでは集客が難しいのではないかとということから、生涯学習課でワークショップを行い、それがきっかけとなり、今のような形になりました。今も、サークルのことはもちろん知っていただきたいし、発表の場として使っていただきたいという思いはあります。しかし、その反面、やはりサークルだけでは集客が難しい状況です。加えて、公民館の貸館利用が減っていることから、公民館を市民の人に知っていただくというコンセプトが加わり、今のような形態をとっています。
- ワークショップの費用については、昨年度は、ジオラマ工作を 1 つ 1000 円で設定しました。講師と相談したところ、材料費が上がっており、講師が別の場所でワークショップを行うときは、1 つ 1000 円や 1500 円実費で徴収しているということを聞き、この金額で設定しました。ただ、お子さんお二人だと 2000 円にもなってしまい、高価だと感じますので、今年度は、もう少し安価にできないか考えたいです。
- 委員 サークルの数が減少しており、公民館まつりは今までのやり方では立ち行かなくなっていることは分かります。なのでその中でどうしていくのか、サークルのあり方もですが、これからの公民館としてのあり方や方向性も含めて考えていかなくはならないと思います。
- 事務局 話が戻りますが、先ほどの、昔から来ている人が少なくなっているというお話ですが、アンケートの回収を福引と引き換えに行っていたため、子どもの回答が多くなっていることが考えられます。大人の方は、アンケートをお断りされる方もいらっしゃるもので。コーラスの発表を実際に見ていても、椅子が足りなくなるほどの満員でした。
- 委員 コーラスに何人見に来ていたかなどの集計もあるといいですね。
- 委員 昔はアンケートを拒否する人はあまりいなかったのですが、年齢層が関係しているのでしょうか。
- 事務局 駐車場を無料で使えるのが 2 時間までなので、それで急いでいた方もいらっしゃるかもしれません。事務局としては、午前発表をご覧になった方を午後の参加に繋げたいと考えていましたが、駐車場の制約があるので、なかなか難しいです。
- 委員 公民館まつりのアンケートのグラフに単位がなく、何を表しているのか

わかりづらいので、次からは記載していただいて、誰が見てもわかりやすいデータを作ってほしいと思います。

また、アンケートは作るだけではなく、きちんと分析・議論を行って、企画に活かすべきだと思います。

事務局 令和 8 年度は県の支援事業にエントリーをして、打ち合わせを行っておりますので、その内容も踏まえて企画をしていきたいと思います。私たちも、子どもだけではなく、20 代 30 代にももう少しお越しいただきたいと思っておりますので、その世代に来ていただくためのイベントについて、県のほうからもアドバイスをもらいながらやっていきたいと思います。

委 員 縁日は発表が終わってから行ったのですか。縁日に来た方が発表に立ち寄れたらいいなと思うので、少し勿体ないと思いました。

事務局 サークルの発表の横であまり大きな音が立てられないことと部屋が限られている関係でこのような構成となりました。

(3) 令和 8 年度後期公民館講座について

事務局より説明。

質疑等

委 員 講座の題名は事務局側で決めているのですか。

事務局 事務局が考えることもあれば、講師側が考案することもあります。提出された題名について、受講生の興味を引くようにこちらからご提案をする場合もあります。

委 員 「笑顔が生まれるメイクの方法」について、ターゲットが高齢者とありますが、これは具体的に何歳からですか。ひまわり大学でも、相続の講座の時に、年齢を 50 歳からではなく 53 歳からにしたら応募者が急激に増えたので、そういう具体的な年齢を入れた方が、ターゲットに刺さるのではないかと思います。

事務局 講師と相談の上、検討します。

委 員 キャリアアップ講座が、金曜日の夜の設定になっていますが、金曜日というのは講師の方のご希望だったのですか。

事務局 事務局から提案をしました。次の日に仕事がない方が、夜間の講座に参加しやすいのでは、という考えで金曜日を選びました。

委 員 スマホ・SNS の正しい使い方の講座について、ターゲットが小学 4 年生からとありますが、学校に宣伝はしますか。

事務局 その予定です。

- 委 員 この内容とこの年齢層だと、自分から講座に行きたいと言い出す子は少ないのではないかともあります。親が勧めれば行くのかもしれませんが、どうやってアプローチするのが課題だと思います。
- 委 員 子どもだけだと参加は難しい気がします。親子参加で、親が連れてくる形であればいいのかなと思います。
- 事務局 まだ企画段階ですので、講師と相談をして、どのような参加形態にするのかを考えていきたいと思います。
- 委 員 親子参加にしくなくても、親へのアプローチの仕方を工夫するといいと思います。学校で案内が配られても、親に渡さない子もいると思うので。
- 事務局 例えば e メッセージだと、保護者に直接お知らせが届くと思いますので、e メッセージでのチラシの配布を考えたいと思います。

(4) その他について

- ・ 公民館のあり方について
 - ・ 営利目的利用については一旦保留。非営利目的として貸館を行っている事例の中で、南部公民館の貸館の利用幅を広げられるケースがあれば適宜貸館利用率の向上を図る。
 - ・ 来年度はフリースペース事業を実証的に行う。
- ・ 第 60 回東海北陸公民館大会愛知県大会のお知らせ

- 委 員 他に何かありますか。
- 無いようですのでこれにて審議会を終了します。